

令和5年度 第1回
沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会
会議録

と き：令和5年6月8日（木）

ところ：水道部庁舎 3階会議室

事務局からの説明後、次のような質疑・応答等がありました。

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>給水人口の減少や節水意識の高まり等による1人当たりの水道水消費量の減少は、今後も進むことが見込まれます。</p> <p>このような状況の中においても、水道事業は管路の老朽化対策や施設の耐震化対策について進める必要がありますが、昨今は電気料金をはじめとする物価高が、経営状況にさらなる負の圧力、マイナスの要因となっています。</p> <p>世代間の平等な負担のもとで、持続的な水道事業経営を今後も進めるためには、料金の適正な見直し、改定が望ましいと考えます。</p> |
| 委員 | <p>施設の老朽化、特に管路の老朽化が進んでいるように見受けられますが、なかなか更新の工事ができない理由は、資金繰りの問題でしょうか。それともだいが職員数が減っているようですが、その更新を発注する人材がいないということでしょうか。</p> <p>全国的に見ると、今、水道に関わる人材が非常に減っており、更新や工事をしたいが発注する能力がない、人員がいないという話も聞いています。沼津市はいかがでしょう。</p> |
| 事務局 | <p>更新がなかなか進まないというのは、沼津市においても例に漏れないところです。</p> <p>人員不足など、その要因はさまざまであると思いますが、沼津市の場合は、年間で13km弱の更新、耐震化を進めているところです。更新率にすると、年間全体延長からすると、1%以上であり、平成28年では全国平均と比較して約7ポイント差がありました。令和3年現在では約0.6ポイント差と、徐々に全国レベルまで進められていると考えています。</p> |
| 委員 | <p>全国平均の更新率が約0.65%であるため、1%というのは高い方だと思います。工事の入札不調等はあるのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>昔と比べれば増えていますが、昨今の社会情勢の影響により、不調よりも、発注して受注後、製造が間に合わないという事例はあります。事業の進捗にどのような影響が出るか注視しています。</p> |
| 委員 | <p>料金回収率について、詳しく教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>料金回収率は、給水にかかる費用を、どれだけ水道料金で賄えているかを示しています。</p> <p>水道事業は、人口普及率が99.7%で、ほぼ全域に普及しているため、人口減少や節水機器の普及、節水意識の高まり等により、使用水量は減少し、収入も減ってきています。これに対し、給水にかかる施設の電気料金や薬品費等は毎年一定の費用がかかるため、水道料金収入だけでは、費用が賄えない状況になってきています。</p> <p>今後も収入は減少していく傾向にあるため、適正な料金の見直しが必要ではないかと考えています。</p> |
| 委員 | <p>経営改善の取組について、経営者の立場からすると、この内容はかなり努力した数字ではないかと思えます。経営改善に対する評価についてはどう考えていますか。来年以降もこのような結果を見込めるのでしょうか。</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>経営改善に向けた取組について、毎年、経費削減策や経営努力に取り組んでいるところです。収納対策も、未納の方に対して積極的な納付指導を行っています。不用財産の活用や売却については、相手方の都合によることもあります。有効活用できるよう取り組んでいます。量水器の売却は、毎年入札を行っており、売却単価等は異なりますが、毎年約 1,000 万円程度の収益があります。</p> <p>この他にもさまざまな面で経費削減策として、工事实施の際の工夫や施設のダウンサイジング等を行いながら、健全な経営に取り組んでいるところです。</p> <p>来年度以降も、引き続き取り組んでいきたいと考えています。</p> |
| 委員 | <p>今後の経営見通しでは、水道事業収益が、今年度は 300 万円の微増、そして令和6年度が、急激に約 5,000 万円落ちて、その後は、同様に減少しているように伺えます。この理由を教えてください。</p> <p>また、減価償却費が毎年上がっていきませんが、毎年施設を更新していくと、ほぼ横ばいになると思います。その理由を教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>まず、令和5年度は予算額、令和4年度は決算見込額としています。</p> <p>令和5年度の予算編成は、令和4年 12 月頃に行っており、その時点で次年度の給水収益を見込んだものですが、令和4年度決算において、推計した数値よりも多く水量が減少したため、令和5年度予算とほぼ同じ金額となったものです。</p> <p>令和5年度決算の際には、これまでの水量の減少傾向からも、予算額よりも収益が減少することが見込まれます。このため、令和6年度以降は、令和4年度の決算見込みを踏まえ上で、2%程度ずつ減少するよう見込んでいます。</p> <p>また、減価償却費については、工事量や工事費が増加しており、増える資産に対して、耐用年数が経過する資産の方が少ないため、減価償却費が少しずつ増額している状況にあります。</p> |
| 委員 | <p>下水道事業について、下水道を利用しない市民の不公平感を減らすことにもつながることから、経費回収率を改善する必要があります。また近い将来、管渠の老朽化対策が加速する中において、内部留保資金残高が令和7年度にマイナスの見通しとされており、事業継続は困難な状況は明らかです。管路の老朽化が顕在化しないうちに、老朽化へ対処するために必要な資金が計画的に確保されるよう、料金改定することで、世代間の負担を公平にすることが望ましいと考えます。</p> |
| 委員 | <p>料金はどのように決めているのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>料金の設定については、水道も下水道も原則、総括原価方式という方式を採用しています。概ね5年の期間にかかる、維持管理費、薬品費等の費用を算出し、そのために必要となる料金を設定するものです。</p> <p>基本料金と従量料金は、原則、需要家費、固定費、変動費と大きく三つの区分から算定します。</p> <p>水量に関係なくかかる費用である需要家費を基本料金に、また汚水量により変動する費用を従量料金に、そして施設を維持するための費用である固定費を一定の割合に応じて、基本料金と従量料金に分けて算定します。</p> <p>こうした方法が一般的ですが、各市町の状況にもより、各市町の基本料金と従量料金の考え方の中で計算した金額となっています。</p> <p>沼津市の場合は、下水道使用料は、原則、需要家費、固定費、変動費の割合に応じて算定をしています。一方、水道料金は、これまでの水道事業経営の中で、料金設定をしてきましたが、この考えを基本に、その時の状況等に応じて料金の見直しを行ってきています。</p> |

| | |
|-----|---|
| 会長 | 水道料金の改定の必要性等について、意見ををお願いします。 |
| 委員 | <p>経営見通しの将来予測を見ても、料金改定をしなければならない状況だと思います。水道文化を子の世代、孫の世代に繋ぐためには、今のうちに料金改定をしないと、将来あちらこちらで漏水が発生する状況になります。やはり料金改定は必要だと感じました。</p> <p>また、給水人口の減少と、水源が充足している沼津市の状況から、従量料金に比重をかけるよりも、水使用量に直に反映する固定料金、基本料金の割合を増やした方が料金体系としては良いのではないかと感じました。</p> |
| 委員 | <p>今日この会議が第1回目で、初めて色々と説明を受けました。料金改定をすることを念頭においた会議というのは少し唐突な気がします。他に方法はないのかを検討した上で、この方法しかないため、改定せざるを得ないということであれば、理解ができます。今聞いた説明が最初ですので、どのように判断したらよいか、私たち新しい委員には分からないと思います。このため、結論を求められても答えられない状況です。</p> |
| 会長 | <p>他の委員の意見にもあったとおり、改定せざるを得ない状況だという判断があれば、進めていくことを考えなければならないと思っています。</p> <p>沼津市の上水道に関しては約10年前に改定があり、それからずっと料金改定がされていません。その後かなり状況が変わってきているということを踏まえた上で、今後の方向性を考えてもらえればと思います。</p> <p>今後、皆さんからの意見や、現在の経営状況、今後の経営見通し等を踏まえた上で、料金改定のほか、さまざまな方策も含め、検討するという考え方で進めたいと思います。</p> <p>下水道についても同じような話しになると思います。</p> <p>下水道は、前回の料金改定から5年と、あまり日が経っていない状況です。しかし、下水道の方が少し厳しい経営状況にあるという点も含めて、上水道と同じように、色々な選択肢をまた考えながら、使用料改定を含めて、今後検討するというところで審議会を進めていく形で考えています。</p> |
| 委員 | <p>参考に隣町の長泉町の料金を教えてください。また、下水道については清水町も同じ料金設定でしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>長泉町は、令和5年4月1日現在、一般家庭で2か月で合計40 m³を使った場合、水道料金は3,050円、下水道使用料は3,300円です。</p> <p>清水町について、水道は、沼津市と一体で事業を行っているため、同じ料金体系です。下水道は、沼津市と清水町では別々の料金設定となっています。</p> <p>本審議会では、沼津市の下水道使用料について審議をお願いします。</p> |